

地方創生は、県西地域から！地元の魅力を引き出すべく、奮闘中！

人口減少、過疎化が進む現在、県西地域の総人口は、2000年をピークに減少に転じ、2040年には20%以上減少します。地域経済を真の意味で活性化させていくためには、自治体が、地域の現状・実態を正確に把握した上で、自発的かつ効率的に政策を実行していくことが不可欠です。国は、地域経済に係わる様々なビッグデータ（企業間取引、人の流れ、人口動態、等）を収集し、かつ、わかりやすく「見える化」するシステム（地域経済分析システム R E S A S）を構築し、自治体だけではなく、誰もが使えるようにしました。地元の抱える課題に対して、時には厳しいことをお伝えしますが、今後も国と地域が連携して、地方創生に向かって進んでいくべく行動して参ります。

観光整備



観光施策へも新たな視点とアイデアが必要です。神奈川県地方創生加速化交付金には「未病」や「忍者」が採択されました。また小田原城一箱根ルートは JNTO のモデルルートへ登録され、湯河原町は経産省のおもてなしプラットフォームの舞台にも選んでいただきました。山北町は「鉄道のまち」へ大きな一歩を踏み出し、南足柄はジオパークへ加入しました。観光産業を強化し、県西地域の観光地としての魅力をこれからも引き出していきます。

鳥獣被害対策



ライフワークのひとつ、鳥獣被害対策。鳥獣被害防止特措法の改正案も今国会で可決しました。ジビエについても書き込まれ、地元において法律もなく関与せず、では、いられなくなります。自らも捕獲に出つ、地元の自治体、猟友会とも勉強会を重ねています。鳥獣は山を越えます。3市8町全ての課題として今後も取り組んで参ります。

プロフィール

1976年 11月1日 B型
1995年 横浜雙葉高等学校卒業
2000年 国際基督教大学 教養学部 社会科学科 卒業
2001年 米国ジョージワシントン大学ポリティカル・マネージメント大学院修了（修士号取得）
2007年 早稲田大学公共政策研究所客員講師
2008年 国際基督教大学大学院行政学研究科博士後期課程修了 学術博士号取得（PhD）
2008年 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科非常勤講師
2012年 第46回衆議院議員選挙において、初当選
2014年 第47回衆議院議員選挙において、二期目の当選
委員会：内閣委員会



＜議員連盟＞現時点で、約 160 の議員連盟に加入し、勉強しています。以下、役員を務めているものだけ列举します。

全国温泉振興議員連盟事務局長、二宮尊徳思想研究会事務局長、センカクモグラを守る国会議員の会事務局長、国際軍縮促進議員連盟事務局長、米国リバランス下におけるアジア太平洋地域での日本の新たな役割に関する研究会事務局長、旅館の未来研究会副会長、国際人口問題議員懇談会女性問題部会副会長、エアロビック普及推進議員連盟顧問、漆-japan 研究会事務局長、海外子女教育推進議員連盟事務局長、国際母子栄養改善議員連盟事務局長、左官業振興議員連盟事務局長、LGBT に関する課題を考える議員連盟事務局長、シーティングで自立支援と介護軽減を実現する議員連盟事務局長、児童の養護と未来を考える議員連盟事務局長、世界に誇る国民本位の新たな国立公文書館の建設を実現する議員連盟事務局長、全日本不動産関連議員連盟事務局長、地域の産業活性化推進議員連盟事務局長、茶業振興議員連盟事務局長、鳥獣捕獲緊急対策議員連盟事務局長、日米災害相互支援協力を考える議員の会事務局長次長など

諸外国や地域との提携



箱根町は来年ニュージーランドのタウポと姉妹提携 30 周年を迎えます。NZ からラグビーワールドカップ開催の秘訣を教えていただいています。イタリアのティボリと湯河原町との交流促進に向け、大使と繋がせていただきました。真鶴町は、牡蠣の養殖で海士町とも連携。繋げていくことが自らの役割だと思っています。

次世代のために



地元小田原の公園でエア遊具の事故が発生し、再発防止に関する申し入れを行いました。ハンディの有無で未来が狭まる日本であってはなりません。聾話学校からの見学受け入れも行っています。18歳選挙権がスタートしました。国会見学や、金融庁の子ども見学デーでもお話をし、子供達にも政治が生活に関わっていることをお伝えしています。

ご意見・お問い合わせ

＜地元事務所＞
〒250-0862 神奈川県小田原市成田178-1
TEL：0465-38-3388 FAX：0465-38-4400
＜会館事務所＞
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第1-322
TEL：03-3508-7026 FAX：03-3508-3826

■ Facebook
牧島かれん

■ ブログ「かれんの前向きカレンダー」
<http://ameblo.jp/makishimakaren/>

牧島かれん アメブロ

検索

牧島かれんの活動報告 ～かれん'sアルバム～

国会議員として5年目を迎えます。
地元と国とを繋ぐ役割をしっかりと果たすべく
走り回っています。皆様にお支え頂き感謝しています。
国際情勢も変化の中、誇れる日本を次世代へ
に継げる様、誠実に日々積み重ねて参ります。
衆議院議員 牧島 かれん

2017年後援会新春号

発行元：〒250-0862 小田原市成田178-1 牧島かれん後援会



防災、減災のまちづくりを！～熊本県にて政府現地対策本部長として～



2016年4月に熊本地震が発生。当時私は、政府現地対策本部長として、避難生活が約1か月目に突入する現場で対応にあたりました。地元でも、いつ大地震に見舞われるかわかりません。防災、減災のまちづくりを力を入れていきます。避難所の“運営”への課題が浮き彫りとなった今、これまでの防災訓練で十分でしょうか。防災訓練の実施時期、時間の見直しを検討することや、企業、自治体との連携強化も重要です。地元を良く知る“消防団”が避難所の運営に寄与してもらえるよう、増員にも積極的に取り組んでまいります。

委員会：内閣委員会理事、議院運営委員会委員、地方創生に関する特別委員会委員

党職：財政金融証券関係団体委員長、財務金融部会副会長、内閣第二部会副会長、国際局・女性局・青年局次長、国際保健医療戦略特命委員会事務局長、日本版マイスター制度に関する特命委員会事務局長、自民党 2020 年オリンピックパラリンピック東京実施本部地域活性化推進小委員会事務局長代理、テレワーク推進特命委員会事務局長、社会的事業に関する特命委員会事務局長、虐待に関する特命委員会事務局長、IT 戦略特命委員会幹事、行政改革推進本部幹事、伝統文化調査会文化による国家ブランド戦略プロジェクト・チーム幹事、宇宙・海洋開発特別委員会海洋総合戦略小委員会幹事、財政再建に関する特命委員会 2020 年以降の経済財政構想小委員会委員

1月

2016年1月から12月までの一年間の活動の様子を
アルバムスタイルで皆様にご報告いたします。

2016年1月～2016年12月

牧島かれん 活動のご報告

Never
Never
Give Up!!

2月



今年は1月4日に召集という
異例の早さで国会がスタート
しました。地元と東京との往
復の日々がはじまります。



秦野の出雲大社で
毎年恒例の豆撒き。
国会では、政務官
として、質疑を受
け、答弁する側に
なりました。
在任中は、振り返
ると通算20回を
超え答弁席に立ち
ました。



3月



第1回目の火山温泉観光サミットを
大涌谷のある箱根で開催できたこと
は意義深いことでした。次のサミット
開催地との連携も進めています。
また女性の皆さんに温泉とフットサ
ルを楽しんでいただくイベントもお
手伝いしています。

4月

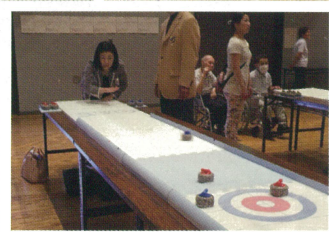


地元南足柄大雄山駅で
熊本への募金活動。
息の長い支援が必要
です。



政務官としての視察が重なったひと月。(在任中の約10カ月間で
計11カ所に出張しました)千葉の特区でドローンを使って宅配を
行う実証実験。地方創生の優等生である島根県の隠岐の島、海士
町の「ないものはない!」と割り切り、潜在力を活かす取組は非常
に参考になりました。

5月



アルゼンチンのミケティ副大統領と。
国際社会が劇的に変化の中で、常に
議員外交を通じて、パイプを作ってお
くことが大切です。
地元では、小田原の傘焼き祭りや、開
成町で開催されたカーレットの競技に
も参加。地元の行事は多くの方とお話
ができる大事な時間です。

6月



何度お手伝いしてもなかなか上達しないのが田植え。もっと
まっすぐに植えるのが来年の目標。
ニュージーランドの首相(当時)招聘プログラムで日本の国
會議員を代表して意見交換を行いました。キー首相は2016
年12月に家庭の事情で辞任を発表され、改めて貴重なタイ
ミングで呼んでいただけたことを感謝しています。

7月



定期的に行われる政務官会合では、それぞれの省庁での取組を共有し
ます。
国会では、サウジアラビアからの留学生をインターンとして受け入れ
ました。食事やお祈りの時間等、実感として学ぶことの多い日々。地
元も多様な価値観や宗教の方を受け入れる体制が充分か、点検が必要
です。

8月



政務官退任を迎えた日。地方創生、金融、防災という仕事をさせ
ていただき、政務三役としての重責を感じる毎日でした。政治家
としては覚悟の決め方を教わった気がしています。

9月



マンスフィールド財団からの依頼を受け、アメリ
カのワシントンDCで日本の宇宙政策についての
講演を行いました。この機会に安全保障にかかわ
るネットワーク創り。日米の課題について議論を
進める会議の座長である下院議員のカストロ議員
と面会。
日帰りであトランタへ飛び、子供の頃から祖母の
ように慕っているミマ(御年90歳)との久しぶ
りの再会は息抜きのひととき。

10月



今年のかれん杯の大きな変化は、地元の地域作業所の方々も参
加くださったこと。代打でヒットを打ったことも数年間続けて
いて、初の出来事でした。
第192回国会では内閣委員会の理事になり、質問にも立たせて
いただきました。

11月



まつだ産業まつりにて。地元
の子供達も積極的に地域にかかわ
る姿に、期待が高まります。



今年の誕生日で40歳を迎え
ました。毎年祝ってくれる仲
間に恵まれて感謝です。

12月



今年も無事に一年間、活動を積み重ねることが
できました。ありがとうございました。
引き続きのご指導をお願いいたします。

2016年を振り返り、一番のサ
プライズは、松本零士先生と山崎
尚子宇宙飛行士にお会いできたこ
と。子供心に戻りました。

牧島かれん、ひとこと紹介

座右の銘:温故知新 趣味:SUDOKU(数独)、映画鑑賞
好きな食べ物:おにぎり、納豆、チャーシューワンタン麺、
蕎麦、餃子(炭水化物全般)
苦手な事:腹八分目でやめること
とりあえず丸く収めること
小さい頃の夢:宇宙飛行士

